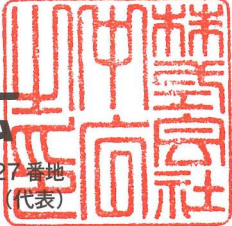


会計様式第 1

支 出 伝 票														
会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
創犬会	大澤秀教	増田修治	令和 6 年	6										
支 出 項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 2 研究研修費 ☐ 7 資料作成費 ☒ 3 広 報 費 ☐ 8 資料購入費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 9 人 件 費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☐ 10 事 務 所 費			令和 7 年 3 月 18 日										
支 払 金 額	<table border="1"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額			1	1	3	6	5	2	円
金 額			1	1	3	6	5	2	円					
使 途 内 容	創犬会会報ポスティング労務費													
《領収書添付欄》														

領 収 証		No 463611								
創犬会 様										
コード番号	560819-00									
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>百万</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3 6 5 2</td> </tr> </table>			百万	千	円	7	1	1	3 6 5 2
	百万	千	円							
7	1	1	3 6 5 2							
内消費税等 (10%)	<table border="1"> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3 3 2</td> </tr> </table>		7	1	0	3 3 2				
7	1	0	3 3 2							
但し 17日4月号併発分は										
上記金額正に領収致しました										
2025 年 3 月 18 日										
 消費税額を省いた 金額が5万円以上		株式会社 中広 〒500-8137 岐阜市東興町 27 番地 TEL.058-247-2511 (代表)								
		登録番号 T2-2000-0100-3384								
<table border="1"> <tr> <td>現 金</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>振 込</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相 殺</td> <td></td> </tr> </table>		現 金	✓	振 込		手数料		相 殺		取扱者 
現 金	✓									
振 込										
手数料										
相 殺										

(注) 金額を訂正したものおよび社印・取扱者印のないものは無効であります。

会計様式第 1

支 出 伝 票																			
会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号															
創犬会	大澤秀教	増田修治	令和 6 年	7															
支 出 項 目	☐ 1 調査研究費 ☐ 6 会 議 費 ☐ 2 研究研修費 ☐ 7 資料作成費 ☒ 3 広 報 費 ☐ 8 資料購入費 ☐ 4 広 聴 費 ☐ 9 人 件 費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☐ 10 事 務 所 費		令和 7 年 3 月 18 日																
支 払 金 額	<table><tr><td>金 額</td><td></td><td></td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td>7</td><td>3</td><td>1</td><td>✓</td></tr></table> 円									金 額			1	3	3	7	3	1	✓
金 額			1	3	3	7	3	1	✓										
使 途 内 容	創犬会会報印刷費																		
《領収書添付欄》																			

領収書



創犬会 御中

取引年月日: 2025年03月18日(火)

下記正に領収いたしました。

領収書番号: R-250312976270

合計金額 (税込) 133,731円

ラクスル株式会社



10%対象 133,731円 (内消費税: 12,157円)

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルス 森JPタワー19F

登録番号: T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
250312976270-01	チラシ・フライヤー / A3 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準: 90kg / 折り加工: 2つ折り(センター折り)	26,000部	121,574円	出荷予定日: 2025年3月18日 創犬会様より2025. 3

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 121,574円
小計 (税抜)	121,574円
合計金額 (税込)	133,731円

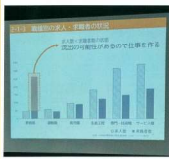
お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://rakusul.com/contact/>) からご連絡ください。

視察研修報告

令和6年7月29・31日 宮崎県日南市・鹿児島県霧島市・知覧特攻平和会館



姉妹都市でもある日南市にIT企業誘致について研修してきました。日南市では持続可能な地域づくりを目標とし、若年層の市外流出防止やUターン増加のため、中心市街地にIT企業のサテライトオフィスの誘致を進めてきました。若年層の雇用にあたっては、従来から事務職の求人数が求職数を大きく下回っていましたが、IT企業誘致の結果1.19倍となり、2016年以降は、若年女性の市外への転出超過も鈍化しており、定住促進にも繋がっています。霧島市では、オンライン移住相談や、オーダーメイド型移住体験ツアーを実践し、移住希望者に市の魅力を積極的に伝えており、移住者が増えています。移住については、当市も昨年より積極的に取り組んでいますので、今後にも期待してまいります。

令和6年11月14・15日 宮城県大郷町・栃木県真岡市

調査項目は大郷町は衛星を活用した水道管路の漏水調査業務を真岡市では職員DX人材確保・育成について学んできました。大郷町の水道管路の状況は約70%が老朽化しており水道管の種類も強度が弱く破損率の高い材質のため耐震化の観点からも管の更新が急務です。宮城県が中心となり11市町で人工衛星を活用し広域での漏水調査は正確で効率的でした。真岡市では「ハイフレックス市役所」を実現するためデジタル技術を市役所内で活用し、アナログとデジタルを融合した業務改善を進めています。犬山市では外部人材を投与してDX推進を考えていますが、現状の仕事の把握・分析をすることが重要である為、職員中心のチーム作りによるデジタル戦略に期待しています。



令和7年2月11・12日 広島県福山市

大手玩具製造メーカーのタカオ陶様に御邪魔して玩具を製造している工場の見学、最新の玩具、玩具設置事例の視察を行いました。安全で高品質な玩具を日夜研究の上提供しており、各地に導入された玩具事例を伺うと共に、当市にはないインクルーシブ玩具や大型複合玩具なども見学させて頂きました。魅力ある公園作りにはまだまだ犬山市の公園整備の遅れを感じましたので、今後の犬山市の玩具導入には期待してまいります。



定例議会一般質問から

～スポーツ施設の環境整備について(12月定例会)～

Q 羽黒中央公園の多目的スポーツ広場とエナジーサポートアリーナ(犬山市体育館)のメインアリーナは、多くの市民に利用していただいています。しかし、施設の老朽化や劣化が進んでいます。利用者の安全を確保し、施設の使いやすさの向上を図り、市民サービスの充実を図るためには、早急に大規模改修や修繕工事を実施すべきだと提案します。



柴田 浩行

A 多目的スポーツ広場の人工芝は、摩耗やコートライン部分の亀裂などの劣化が進んでいます。人工芝の全面張替えを実施します。メインアリーナは、フロアの床材の剥がれなどの不具合が発生しています。痛みが激しい箇所のフローリングの張替えに加えて、フロア全面の塗装を実施します。利用者に安心・安全・快適に利用していただける施設環境を整えます。



犬山市議会

創犬会だより

発行責任:犬山市議会会派「創犬会」
犬山市犬山字東塚36
構成議員:増田修治 光清 毅
小川清美 畑 竜介
玉置幸哉 柴田浩行
大沢秀教
発行年月:令和7年3月

犬山市の様々な課題に対して日々先進事例などを研究し、実現に向けて提言提案を行っております。



創犬会の主な研究と実現

- ・屋内型キッズスペースの実施計画
- ・水道管路漏水調査促進
- ・公園の遊具更新・インクルーシブ遊具導入
- ・知覧特攻平和会館との連携
- ・狭あい道路の補助金拡充
- ・職員DX人材確保に向けた提言

令和6年度の提言を一部抜粋

まちづくりについて

狭あい道路対策、情報整備モデル事業の推進、市街化調整区域既存集落維持発展、富士橋整備推進、新郷瀬川・郷瀬川整備推進、安全確保のための歩道整備推進、ため池耐震化促進、里和機の仕事進捗状況確認、公共施設の修繕補立計画提案、包括的民間委託推進、公共施設再配置計画提案、万歳寺交差点の安全対策、インクルーシブ遊具導入促進

子育て・教育・健康福祉について

犬山南小学校新校舎施工対応、手話言語普及推進、保育士の働き方対策、城東地区整備推進、学校夏休み期間の対応推進、がん検診推進、児童虐待対策基本計画について、部活動地域移行について、平和教育振興、紅産婦タキシ-チケット助成推進、育休退園制度の廃止推進、給食室整備推進、病児保育事業推進、子供の歯科保健事業、物価高騰の中での修学旅行補助推進

歴史・文化・スポーツ振興について

犬山温泉の再興、eスポーツ推進、自転車活用推進計画、有料体育施設、犬山城資料館見直し、STATION Aiとの連携、犬山城防災対策強化、羽黒中央公園多目的スポーツ広場整備、鶴岡事業文化遺産登録推進、ウォークパル推進都市の活用、創造都市推進、芸術家との連携推進、里山学習センター活用、グラウンド活用有料化

住まい・生活・防災・防犯について

空き家バンク活用、マイホーム借上制度推進、合併処理浄化槽設置補助事業、住宅用火災警報器設置更新促進、防災ラジオ普及促進、住宅屋根耐風強化促進、わん丸君バスダイヤ改正、賃貸住宅需要の活用、県を越えた消防連携推進、改正建築基準法への補助等対応、救急搬送有料化、水道管老朽化対策、下水管点検調査、広域ごみ処理施設整備基金の活用、ジョグバト促進、避難所運営指針改定、災害時協力井戸普及促進

産業・農業・地域振興について

若者の雇用促進、耕作放棄地問題、移住促進提案、ふるさと犬山応援団の活用、ふるさと納税促進、湿地サミットの成果進捗確認、公共工事の働き方改革推進、有害鳥獣対策、観光における財源確保

行政運営について

人材確保・育成の推進、振込手数料経費削減推進、庁舎DX推進、消防職員運転免許取得助成、未執行補助金見直し、市役所開庁時間の見直し

定例議会一般質問から

～戦後80年 犬山市ならではの平和施策の新展開について～

Q (令和6年9月議会)元特攻隊員であり、知覧特攻平和会館の初代館長を務められた板津忠正氏が生前犬山市民であったことから、知覧特攻平和会館との縁を活かした新たな関係づくりからの平和施策を行ってはどうか。

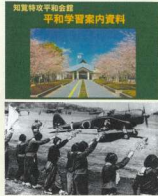
A 板津初代館長の尊い功績により、本市ならではの平和推進事業が実施できる可能性があると考えます。市長のトップセールスも含めて、犬山市の平和施策を前へ進めていきます。

Q (令和7年2月議会)具体的に知覧特攻平和会館と連携した事業実施に向けて、どのように進めていくのか。

A 早速取組を始めています。令和7年1月29日に企画広報課長が現地を訪問し、南九州市長との面談の中で、本市の意向を伝えました。今回の訪問で得られた情報をもとに、連携事業の実現に向けて、具体的な条件整理を行っていきます。



大沢 秀教



玉置 幸哉



～虐待防止について(9月定例議会)～

Q 当市で5月に発生した虐待事件で市は亡くなった児童とどのように関わってきたかについて問う。

A 医療機関から保健センターに虐待の疑いがある情報提供がありました。その後未来園から保護者への聞き取り調査と子ども未来課職員による家庭訪問などを行い、その旨を児童相談所と情報共有をはかりました。その後未来園での見守りと支援を開始しました。再度、医療機関より身体に新たな怪我を発見したと連絡があったので児童相談所に一時保護となりました。

Q 市としても様々関わってきた中で、今後二度と同じような事件を発生させないために、虐待対策基本計画を作る必要があるのではないかと。

A 今回の事案は、内部検証会議において、問題点や課題を洗い出して当市独自の虐待防止マニュアルを作成します。

玉置の想い
縦割り行政の悪い部分があり、市、児童相談所などの連携が足りなかった。今後は、関係部門が密に相談をし対応をしていく必要がある。

～1年間の一般質問から～

Q 犬山温泉の魅力を高め、再興するため観光客だけでなく市民も利用ができる足湯の開設を検討したらどうですか。

A 足湯は、観光地としての魅力を高めますが、場所の選定や事業費、湯量の確保などを考えると、現時点での設置は難しいと判断しています。

Q 水道管の漏水調査を継続的に進めるにあたって、衛星画像を活用した新しい漏水調査を犬山市においても進めることはできないですか。

A 新しい調査方法については、引き続き、近隣市町と情報共有しながら幅広く関心を持って検討を進め、よりよいものを取り入れていきます。

Q 課題を整理して、できるところから学校の空き教室の開放を進めたらどうですか。また、そのガイドラインを作成したらどうですか。

A 教室を開放していくためには、今後の改築工事に合わせ、学校毎に判断していきます。楽田小学校ではルールを策定する予定です。



光清 毅



～活動の三本柱(住宅・都市計画・芸術)～

Q (住宅)建築資材高騰等も相まって今後賃貸住宅や空き家を活用した賃貸需要の増加も見込まれる。また一戸建て空き家に限らず、賃貸の空室対策も課題である。賃貸に対しても助成の拡充を検討してはどうか。

A 令和6年10月に(これから犬山応援団)制度を創設し、移住する住居が賃貸も補助対象としています。まずは一定期間実施し検証を行います。

Q (都市計画)幅員4m未満の狭あい道路の解消に向けて補助事業があるが現在利用実績は著しく低い。制度の見直し・拡充を行ってはどうか。

A 現状、補助金の上限は5万円で、実績は2件と少ないです。狭あい道路解消に向け、より活用して頂く為、補助額の拡充を検討して参ります。

※補助金の拡充が令和6年10月よりなされ、利用しやすくなりました。

Q (芸術)創造力を養い強化する事が今後社会でも重要視されている。市内外の芸術家と連携し、市民展など既存の展覧会を工夫してはどうか。

A 当市にゆかりある芸術家との連携や、世界的芸術に触れる機会を設けることも大切だと考えますので新たな連携などの展開も模索して参ります。



増田 修治



畑 竜介



～犬山城について～

Q 現在の国宝五城の料金を見ると、犬山城は最安値であり、前回の値上げから10年が経過しており、他の国宝四城も値上げの動きがあります。今後も魅力ある犬山城を守っていくためには、値上げによる財源の確保や、年間パスポートの販売(例として熊本城や二条城)による満足度の向上が必要と考えますが市の考えを伺います。

A 料金改定については、既に検討を重ねており、本年度中に方針を決定できるよう、他城の情報を収集し、犬山城管理委員会や天守の所有団体等の関係機関に意見を伺いながら進めてまいります。年間パスポートについては、何度でも犬山城を見学できるという点で満足度が高まる方策の一つですので、収入面で利用者をどれだけ見込むことが出来るか、それに伴う運営面での対応と費用はどの程度必要かなどの検討を進めたいうえで判断してまいります。

～草刈作業軽減に向けて(9月定例議会)～

Q 雑草は、次から次へと繁殖します。今後のことを考えた場合、公共用地における除草剤使用もある程度許容していくべきと考えます。少しでも委託経費を抑える、或いは同じ経費でより多くの面積に対応するため、場所を決めて除草剤散布の実証実験を行ってはどうか。

A 市への草刈り要望は年々増加傾向にあります。除草剤散布は県下では8市が使用実績があるようですが、周辺及び道路利用者の方から、環境や健康への不安のご意見をいただくこともあるとのこと。このように、道路路肩での散布については、地元等の理解を得るための対策や散布前の周知、散布作業にあたっては通行者や車に薬剤がかからないよう十分な対策を講じた作業方法を確立するなどの課題がありますので、実証実験については、散布場所周辺に住宅が無く、農地・水路に薬剤が入る恐れのない場所の選定、散布時期や使用する除草剤についての検証、作業方法を整理するなど、実施の有無を含め慎重に検討していきます。



小川 清美

